

# 岐阜県立中津高等学校

学 校 長 森井 静子  
学 校 住 所 岐阜県中津川市中津川1088-2 電話 0573-66-1361

- 1 会議の名称 岐阜県立中高等学校学校評議員会 (第2回)
- 2 会議の構成
- |     |       |            |
|-----|-------|------------|
| 委 員 | 小椋 武志 | 元全日制PTA会長  |
|     | 佐藤 和男 | 前定時制同窓会長   |
|     | 須栗 大  | 中京学院大学(教授) |
|     | 西尾由美子 | 元小学校教員     |
|     | 吉村あづさ | 地域代表       |
- (委員名は五十音順)
- |       |       |                |
|-------|-------|----------------|
| 学 校 側 | 森井 静子 | 校長             |
|       | 加藤 久視 | 副校長            |
|       | 谷口 典子 | 事務部長           |
|       | 吉田 浩之 | 教頭(司会)         |
|       | 可知 嘉文 | 全日制教務主任        |
|       | 山田 政春 | 定時制教務主任        |
|       | 青山 理  | 全日制生徒指導主事      |
|       | 西尾 靖彦 | 定時制生徒指導主事      |
|       | 小栗 毅石 | 全日制進路指導主事 (記録) |
- 3 会議の目的 学校運営等について、地域の有識者から幅広く意見を聞き、地域社会からの要望と協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催 令和2年2月4日(火) 14:00~16:00 中津高等学校小会議室  
委員4人(1名欠席)と学校側9人が出席
- 5 会議の概要
- (1) 生徒及び保護者アンケートの結果と令和元年度自己評価・学校関係者評価について
- 【全日制・教務】
- ①学習方法の確立ができていない生徒が増えてきたと捉えている。
  - ②上位層の生徒に対するフォローをしたい。
  - ③教室のICT化が進み、授業における生徒の考える時間が増えたが、教員における準備にかける時間が増えた。
  - ④オープンキャンパスでは、平日の授業を見に来てもらえるようにしている。
  - ⑤来年度の課題としては、自主的な家庭学習の時間を増やしたい。
- 【定時制・教務】
- ①全体的に生徒は落ち着いている。
  - ②アンケートでも保護者からの評価が高い。
  - ③分かる授業を第一に考えている。
  - ④友人同士で教え合う姿も増え、人間関係も良好に築けている。
- 【全日制・生徒指導】
- ①体罰自体は確認していないが、アンケートでは体罰に関する回答が0%ではない。(生徒3%、保護者5%) 教員の言動に気を付けながら0%を目指したい。
  - ②制服に関するアンケートでは、現在の規定に対して概ね肯定的な意見が多かった。
  - ③LGBT等にも配慮して、男女の規定は外している。
  - ④女子生徒でスラックスを1名が着用している。

### 【定時制・生徒指導】

- ①いじめを含む特別指導の案件は0件であり、落ち着いている。
- ②全校生徒36人中、不登校傾向（年間欠席20日以上）が11人いる。
- ③14人在籍している1年生は全員が小中学校で欠席が多い。現在は6人の欠席が多いが、あとの8人は登校できている。
- ④特別支援教育の観点から、生徒対応の在り方を考えるような取り組みもおこなっている。

### 【全日制・進路指導】

- ①進路情報の提供や進路指導については生徒からの評価は87%と高い。
- ②保護者への情報提供などについて「分からない」が31%ある。どのようにしたら全ての保護者に情報が届くのかを検討したい。
- ④個々の生徒のレベルに応じられるような補習として、動画サービスなどを検討している。
- ⑤新入試制度について文科省の対応に翻弄されたが、しっかりと対応していきたい。

#### (2) 1年生弁論大会参観

#### (3) 質疑応答

- 意見1 アンケート「本校の職員室は入りやすく、気軽に質問や相談ができる雰囲気がある。」は本年も評価が良くないが、どのように捉えているか。
- 回答1 (全日制) 生徒それぞれの個性や捉え方があるので表現し難いが、本校は割に入りやすい雰囲気があると考えている。入りにくいのは1年生なので、伝え方を工夫してLHR等で改善していきたい。  
(定時制) D評価が4%であるが、生徒の人数としては1人である。アンケート結果は職員会議で示しており、結果をもとに生徒に対応する。
- 意見2 上位層の生徒への補習等の具体的な取り組みはどうか。
- 回答2 土曜補習などで取り組んでいる。  
「学校が全てやってくれる」という考えを持つ生徒が多い。自主性を育てたい。
- 意見3 生徒が教員に質問に来るようなことはあるか。
- 回答3 職員室前のラウンジでは、毎日生徒が自習をしたり、教師が質疑対応をしている。
- 意見4 企業説明会には参加しているか。
- 回答4 1年生全員が2社に見学に行っている。来年度は、市が実施する企業合同説明会に全員で参加するか検討中である。参加が決定したら、地元企業のことを十分理解させ、地元に残ってほしい意図を伝えながら参加させたい。
- 意見5 新しい評価方法をどのように検討しているか。
- 回答5 教科によっては、ルーブリックを作成したり、複数の観点から評価したりすることを検討している。事前事後で自分がどのように変化したかを認識させたい。
- 意見6 市の図書館の催し物やワークショップ、各種のボランティア等に中津高校の生徒が数多く参加してくれておりとても嬉しい。
- 意見7 定時制は教員一人当たりの生徒数が少ないというメリットを生かして、教育相談等を進めてほしい。
- 意見8 定時制のアンケートの数字が劇的に良くなっているが、対応方法は何か。
- 回答8 特に変わったことはおこなっていないが、生徒と会話する機会を多くもっていることが一因になっているのかもしれない。

## 6 会議のまとめ

様々な御意見や励ましをいただいた。中津高校は、全日制は進学重視、定時制は振り返り学習的な要素がある。3/1の卒業式で、「入学して良かった」と思うと同時に、自己肯定感を十分感じられるよう、本日の会議内容を今後の生徒支援に生かして、より高評価を得られる学校にしていきたいと考える。